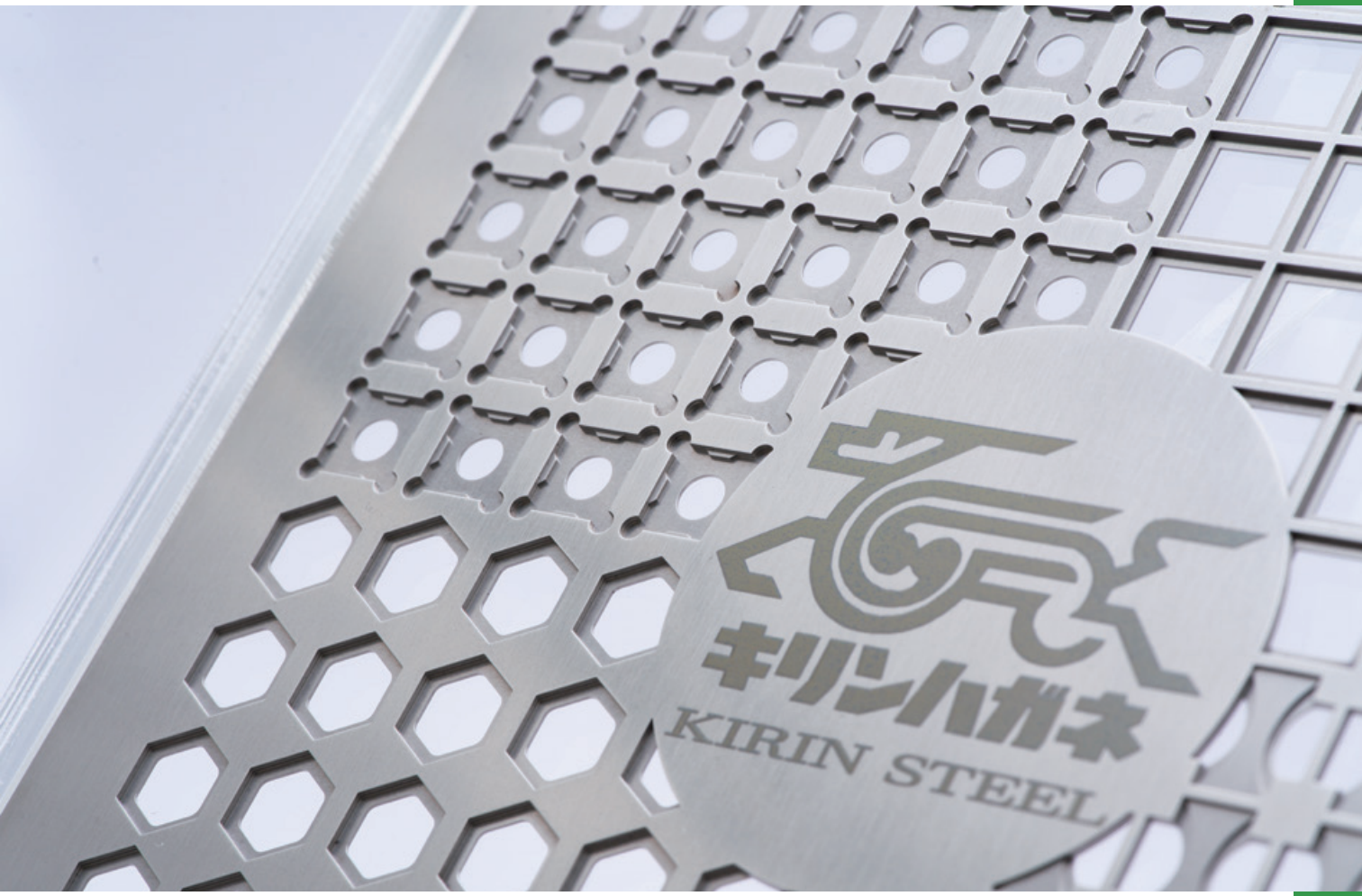
東北特殊鋼株式会社
TOHOKU STEEL CO.,LTD.

証券コード:5484

第125期 中間報告書

2023年4月1日～2023年9月30日

TOHOKU STEEL Business Report



株主の皆様へ

代表取締役社長　成瀬 真司

株主の皆様には、平素より東北特殊鋼をご支援いただき、誠にありがとうございます。
心より厚く御礼申し上げます。
当社第125期中間期（2023年4月1日から2023年9月30日まで）の事業について、ご報告を申し上げます。

当中間期の事業概況について

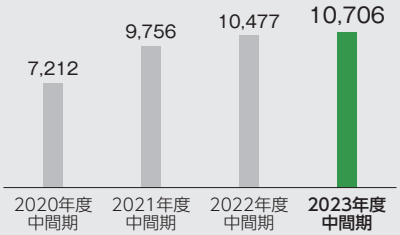
当中間期は連結売上高が前中間期比229百万円増の10,706百万円となりました。一方で、経常利益は前中間期比276百万円減の593百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は前中間期比61百万円減の609百万円と、増収減益となりました。

前中間期と比較し、原材料費やエネルギーコスト等の費用増加によって利益を生み出しにくい事業環境が続いています。一方で、特殊鋼の主要な需要先である自動車産業や半導体産業では在庫調整が続いており、販売量は低調でした。増加した製造費用の販売価格への転嫁が進んだことで売上高は前中間期より増加しておりますが、十分な販売量を確保することができず収益は前中間期より減少しております。

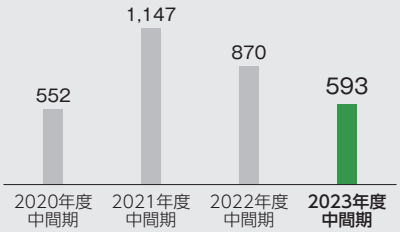
結果として、23中期経営計画におけるKPIに対して、売上高や各行動につきましては当初の予想通りの推移となりましたが、経常利益とROSにつきましては未達となっております。営業活動の強化と生産活動の最適化により、十分な販売量を確保し収益改善を図ってまいります。

業績ハイライト

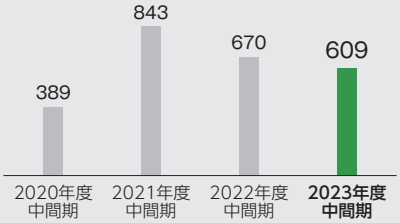
売上高
（百万円）



経常利益
（百万円）



親会社株主に帰属する中間純利益
（百万円）



「23中期経営計画」について

当中間期は、プロジェクト活動によるマーケティングや開発等の活動をさらに深化、加速すべく産業別に営業チームを設置するなど大幅な組織改編を実施いたしました。

また、重要施策の1つである「風土改革」への取組みとして推進している新たな人事評価制度につきましても、施行に向けて協議を進めております。新商品である磁歪クラッド材については、「トマト栽培における害虫防除技術」の多方面での実証実験が進み、現在有償モニタリングをおこなっているほか、当社が所属する研究グループの研究課題として令和5年度「オープンイノベーション研究・実用化推進事業」に採択されるなど、今後の成長への布石となる開発活動も着実に推進しております。

また、取締役会の多様性を推進すべく2023年6月に女性取締役1名を選任いたしました。さらにはサステナビリティの基本方針を制定、マテリアリティ(重要課題)を特定し、リスクマネジメント委員会を改編し、サステナビリティ・リスクマネジメント委員会を設置いたしました。担当役員のもと、サステナビリティに関連する委員会や分野別の検討会等と連携を取りながら、ESG(環境・社会・ガバナンス)全般に関する方針立案や課題への対応の検討を進めてまいります。

引き続き、最終年度となる23中期経営計画を確実に実行するとともに、「開発機能会社」への進化に向けた多面的な施策を進めてまいります。

今後の展望・業績見通しについて

自動車産業向けでは、これまでは在庫調整の局面でしたが、少しずつ需要回復の兆しが見えてきました。新しい営業体制の下、お客様の要求に応え受注獲得につなげてまいります。また、新規設備の導入や生産工程の見直しを進め、高付加価値商品市場での競争力強化を図ります。各種費用が高騰しており厳しい事業環境は続いておりますが、研究開発活動や人的資本への投資を継続し、事業基盤の強化を続けてまいります。

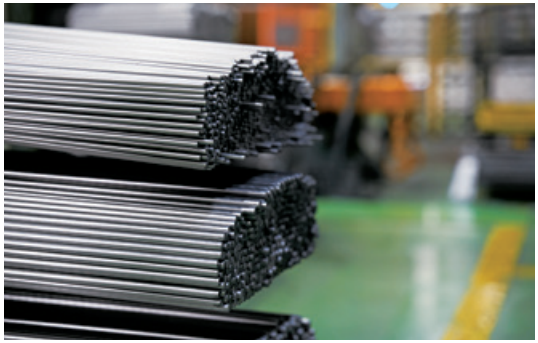
これらの施策を通じ、グローバルブランドの確立を目指すとともに、良き企業市民としてコンプライアンス、環境保全など様々な課題に積極的に取り組み、持続可能な社会の実現への貢献を目指してまいります。

これからも、ますます多様化する社会の期待を先取りし応え続ける「開発機能会社」へ進化すべく、チーム一丸で取り組んでまいります。ステークホルダーの皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

売上高	10,706百万円 (前中間期比2.2%増)	営業利益	501百万円 (前中間期比36.3%減)
経常利益	593百万円 (前中間期比31.8%減)	親会社株主に帰属する中間純利益	609百万円 (前中間期比9.2%減)

事業別概況

特殊鋼事業

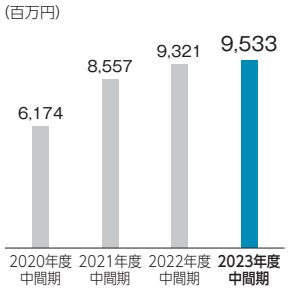


特殊鋼事業の主要な需要先である自動車産業や半導体産業においては、部品メーカーの在庫調整により、特殊鋼を含めた素材需要が低迷しております。このような環境の中、特殊鋼事業については、販売量は前中間期実績を下回りましたが、販売価格に原材料価格の上昇分を転嫁することで売上高は前中間期実績を上回る9,533百万円となりました。

売上高

9,533百万円

（前中間期比2.3%増）



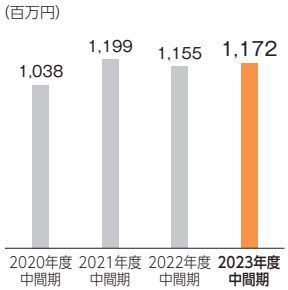
不動産賃貸事業

不動産賃貸事業は、商業施設の新規出店工事があり、売上高は前中間期実績を若干上回る1,172百万円となりました。

売上高

1,172百万円

（前中間期比1.5%増）



TOPICS

サステナビリティ　トピックス

2023年6月の取締役会で「サステナビリティ基本方針」を制定し、マテリアリティ（重要課題）を特定いたしました。これらの課題に対する取組みと地域に根差した事業活動によって企業価値の向上を目指し続け、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

サステナビリティ基本方針

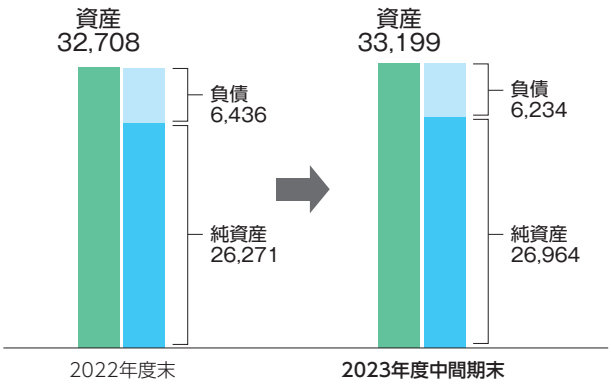
私たちは、経営理念にある「需要家の要求する素材の研究開発、並びに製造と、総合エンジニアリングによる特色ある商品の提供」とともに、東北特殊鋼企業倫理憲章、環境方針に基づく公正かつ透明性の高い、地域に根差した事業活動によって企業価値の向上を目指し続け、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

マテリアリティの特定

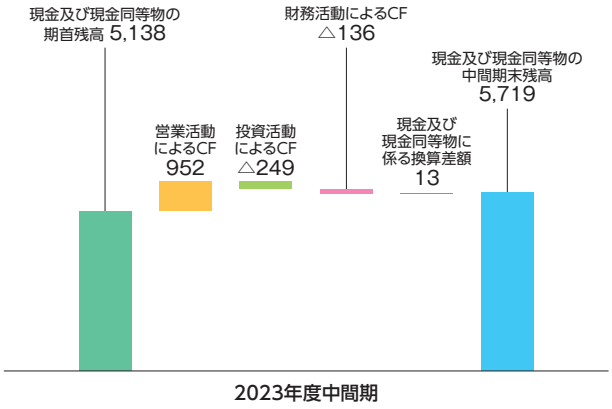
マテリアリティ		課題
E 環境	事業活動を通じて、環境負荷の低減に貢献し、環境価値を生む開発商品の提供	気候変動への取組み
		環境課題解決に向けた製品開発と拡売
		環境ガバナンスの強化
S 社会	人材多様化を促進し、心身共に健康的な職場環境の提供と地域貢献	人権の尊重
		労働災害の撲滅と健康経営の推進
		ダイバーシティの推進と地域共生
G ガバナンス	事業環境の変化に迅速に対応し、業務が適正かつ効率的に執行されるためのガバナンス強化	コーポレートガバナンスの強化
		リスクマネジメント・コンプラアンスの定着
		高品質な製品の安定供給

連結財務諸表

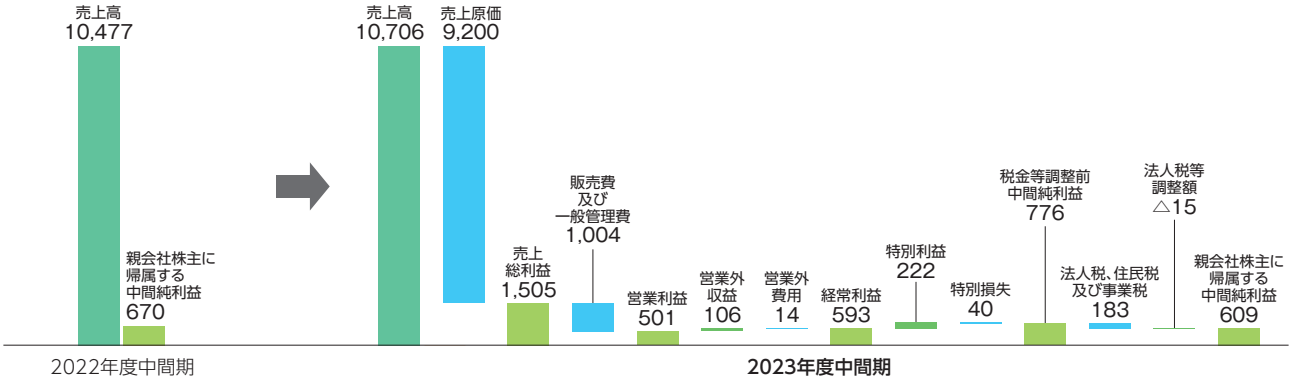
連結貸借対照表の概要（単位：百万円）



連結キャッシュ・フロー計算書の概要（単位：百万円）



連結損益計算書の概要（単位：百万円）



詳細はこちらもご覧ください。 https://www.tohokusteel.com/investors/performance/

会社概要／株式の状況

会社概要 (2023年9月30日現在)

商号	東北特殊鋼株式会社(Tohoku Steel Co.,Ltd.)
設立年月日	1937年4月20日
資本金	8億2,750万円
代表者	代表取締役社長　成瀬 真司
決算期	3月
従業員数	単体：409名、連結：642名(嘱託、臨時従業員を含む)
本社	宮城県柴田郡村田町大字村田字西ケ丘23
工場	本社(村田)、土浦
営業所	東京、名古屋、仙台(村田本社内)

取締役および監査役 (2023年9月30日現在)

代表取締役社長	成瀬真司
取締役	江幡貴司
取締役	山本博行
取締役	板橋弘昭
取締役	木村利光
社外取締役	牛込進
社外取締役	羽山暁子
常勤監査役	藤井利光
社外監査役	氏家照彦
社外監査役	関公彦

株式の状況 (2023年9月30日現在)

1. 発行済株式の総数(普通株式)　7,528,859株（自己株式21,141株を除く）
2. 株主数　790名
3. 大株主

株主名	持株数	持株比率
大同特殊鋼株式会社	2,549 千株	33.86 %
岡谷鋼機株式会社	752	9.99
東京窯業株式会社	631	8.38
BBH FOR FIDELITY LOW－PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	598	7.94
光通信株式会社	563	7.49
株式会社七十七銀行	300	3.99
三井住友信託銀行株式会社	200	2.66
芝本産業株式会社	173	2.30
株式会社エスアイエル	120	1.60
株式会社UH Partners 2	114	1.52

(注) 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は自己株式21,141株を控除して計算しております。

関連会社

東特エステートサービス株式会社
【設立年月日】1964年3月30日
【主な事業内容】ビル総合管理業務、ビル・工場等の警備、清掃等のメンテナンス、不動産の賃貸、売買、仲介業務、駐車場の経営

東特興業株式会社
【設立年月日】1971年4月6日
【主な事業内容】特殊鋼仕入販売、加工製品受託加工、熱処理受託加工、金属原材料の仕入販売

TOHOKU Manufacturing (Thailand)Co.,Ltd.
【設立年月日】2011年5月26日
【主な事業内容】特殊鋼加工製品の製造・販売

TOHOKU STEEL INDIA PRIVATE LIMITED
【設立年月日】2017年5月5日
【主な事業内容】特殊鋼鋼材の製造・販売

株式についてのご案内

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会の議決権　3月31日 期末配当金　3月31日 中間配当金　9月30日 (その他必要がある場合は、あらかじめ公告して定めます。)
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168－0063　東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
(電話照会先)	0120－782－031(フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店ならびに全国各支店で行っております。
公告の方法	電子公告(当社ホームページに掲載) 【アドレス】https://www.tohokusteel.com ※ただし、やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(お知らせ)

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払い配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

HP案内

当社のHPでは、詳細な情報を掲載しております。
是非併せてご覧ください。

東北特殊鋼　IR

株主の皆さまの声をお聞かせください

コエキク

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、
アンケートを実施いたします。
お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

**こちらは株主様向けアンケートです。
詳細はお手元の冊子をご覧ください。**

ご回答いただいた方の中から
抽選で薄謝を進呈させていただきます。

本アンケートは、株式会社プロネクサスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。

アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」
koekiku@pronexus.co.jp

東北特殊鋼株式会社
TOHOKU STEEL CO.,LTD.

〒989－1393　宮城県柴田郡村田町大字村田字西ケ丘23
https://www.tohokusteel.com/
電話　0224－82－1010　(代表)
FAX　0224－82－1020

FSC ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C013080 www.fsc.org

UD FONT 見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。